



筍^{たけのこ}

JN ポッドキャストの時間^{じかん}がやってきました。

お相手^{あいて}は、JN日本語音声コンテンツ担当^{たんとう}Marumaru です。

突然^{とつぜん}ですが、皆さん^{みな}はお肉^{にく}と野菜^{やさい}、どちらが好き^すですか？

両方^{りょうほう}好き^す!という人^{ひと}もいれば動物性食品^{どうぶつせいしょくひん}はとらずに、

植物性食品^{しょくぶつせいしょくひん}だけを食^たべる方^{かた}もいるのではない^{ではない}でしょうか？

しかし、どちらの人^{ひと}も、野菜^{やさい}は毎日^{まいにち}食^たべているんじゃないかなあ?と思^{おも}います。

どんな野菜^{やさい}が好き^すでよく食^たべていますか？

ピーマン、じゃがいも、玉ねぎ^{たまねぎ}、にんじん…。

このような野菜^{やさい}は季節^{きせつ}を問^とわず栽培^{さいばい}され、スーパーでも一年中^{いちねんじゅうみ}見^みかけますね。

簡単^{かんたん}に手^てに入り、値段^{ねだん}も手^てごろなので、毎日^{まいにち}食^たべることができ^{でき}ます。

ところが、野菜^{やさい}はこれだけじゃないんです!

八百屋^{やおや}さんやスーパーでもある季節^{きせつ}にしか出^でまわらない、珍^{めづら}しい『旬^{しゅん}の野菜^{やさい}』

というものがあります。

では、旬しゅんのものというのいったいなんは一体何でしょうか？

その季節きせつ、その時期じきにしかとれないものです。

旬しゅん、という言葉は食べ物ことばにもつかえますし、流行たっているものや、人はに対しても使やうことがあります。

あなたの国くにではどうですか？

特別な季節とくべつ きせつにしかとれない珍めづらしい野菜やさいや、美味おいしい果物くだものなどたくさんあるのでは
ないでしょうか？

あたたかい場所ばしょでしかとれないもの、さむい場所ばしょでしかとれないもめづらっと珍たしい食
べ物ものもあると思おもいます。

日本にほんは、季節きせつの温度おんどや天気てんきが、はかっきりと変わります。

日本にほんの春はるは、花はなが咲さいたり植物しょくぶつが芽めを出だしはじめる季節きせつです。

つまり新あたらしい命いのちが生まうまれてくる季節きせつになります。

春はるには、出でてきた植物しょくぶつの芽めを食たべます。

たけのこたけのこ、ふきのとうつくし、土筆め、タラの芽めなど・・・。

あんまり聞きいたことがないでしょう？

聞きいたことはあっても、食たべたことはないかもしれませんね。

どれも、食たべると少すこしアクがあにがったり、苦にがかったりします。

嫌きらいな人ひともいるかもしれません。

どうして、アクがあにがったり苦よろこいのに、そんなに喜たんで食ふべるのか不思議しぎですよ
ね。

それは、日本人にとって旬しゅんというのはとても大切なものだからです。

『初物はつもの七十五日しちじゅうごにち』ということわざがあります。

漢字かんじばかりで、少しすこむずかしいですね。

でも、大丈夫だいじょうぶ!

すごく簡単かんたんなので、この字じを分けて、一緒いっしょに見ていきましょう!

まず『初物はつもの』これが『旬しゅん』をあらわしています。

『初はつ』は 一番いちばんはじめの、という意味いみがあります。

つまり、その季節きせつの初めはじにとれるもの、旬しゅんのもの、という意味いみになります。

では、どうして旬しゅんや初物はつものを大事だいじにするのでしょうか?

そこで、さっきの ことわざを もう一度いちど 見てみましょう。

『初物はつもの』の次つぎに、『七十五日しちじゅうごにち』とありますね?

『七十五』は、数字すうじの『7 5』の事ことです。

『日』は、1日いちにち、2日ふつか、3日みっか、の『日』の事ことです。

でも、7 5 日しちじゅうごにちってけっこう長いながよねえ・・・。

『初物』って短いみじかのに、『7 5 日』って、一体いったいどういう事こと?って、思いますおもよね。

そこにこのことわざの答えこたの秘密ひみつが入はいっています。

これは、旬しゅんの食べ物たものを食べると私わたしたちの寿命じゅみょうが7 5 日しちじゅうごにちのびる、という意味いみがあるんですよ。

『寿命』というのは命いのちの長さながの事ことなんです。

このように、旬しゅんの時期じきにとれた食べ物たものには、

ふつう えいよう かんが
普通よりたくさんの栄養がある、と考えられています。

たけのこ やさい なに たけ め
筍という野菜は何か？というと、竹の芽です。

や に
焼いたり、煮たり。

いろいろ あじつ たの
色々な味付けを楽しむことができます。

おもしろ たけのこ かんじ み
面白いことに、この筍という漢字をよーく見ると・・・

うえ ぶぶん たけ した ぶぶん しゅん かんじ
上の部分は竹、下の部分は旬、という漢字でできています。

じつ しゅん じ すうじ じゅう い み
実は、旬という字には、もともと数字の『十』という意味があります。

たけのこ せいちょう はや ほう すうじつ の
筍というのは成長がとても早く、放っておくと数日でグングン伸びてしまいます。

とお か たけのこ たけ
ですから、10日もたってしまうと、筍から竹になってしまうのです。

みじか たけのこ しゅん かんじ
とても短い筍の旬をあらわしたよくできた漢字ですね。

ちち はは まいとしはる たけのこ しゅうかく たけやぶ い
うちの父と母は、毎年春に筍を収穫しに竹藪へ行きます。

たけやぶ たけ は ばしょ こと
竹藪は、竹がたくさん生えている場所の事です。

つち かれは ま みず て ま いっしょうけんめいそだ
土に枯葉を混ぜたり、たくさんの水をやったり、手間ひまかけて一生懸命育てて
いるんですよ。

らいねん おも
がんばったぶん、来年はたくさんとれるといいなあと思います。

ながも たけのこ みずに かんづめ う しんせん
スーパーには、長持ちする筍の水煮や、缶詰なども売られていますが、新鮮な

しゅん たけのこ あじ かくべつ
旬の筍の味は格別です。

みな じゅう はる にほん おとず はる やさい
皆さんがいつかまた自由に、春に日本を訪れることができたなら、ぜひ、春の野菜

ため
を試してみてくださいね。

おお ひと じゅみょう おも
ちなみに、多くの方は『寿命をのばそう!』とだけ思っているわけではありません。

からだ こと だいじ
体にいい事は、もちろん大事です。

けれど、それよりも暗く寂しい冬から、暖かくやさしい春が来た事が単純にうれしいのだと思います。

そのうれしい気持ちと、それぞれの季節をもっとよく感じるために、旬のものを食べているのではないかな?と思います。

きょう さいご き ほんとう
今日は最後まで聞いてくれて本当にありがとうございました!

これからも、皆さんが興味を持ってくれるような面白そうな話題を選んで、なるべくわかりやすく説明したり、お話しできたらいいな、と思っています。

では!

じかい あ
また次回の JN ポッドキャストでお会いしましょう!